

平成31年度

医学部看護学科学生募集要項
(3年次編入学)

宮崎大学

宮崎大学医学部学生支援課入試係
〒889-1692 宮崎市清武町木原5200
TEL(0985) 85-8970(直通)

宮崎大学の教育理念とアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

1.教育理念

宮崎大学は、「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンのもとに、人類の英知の結晶としての学術・文化に関する知的遺産の継承と発展、深奥なる学理の探究、地球環境の保全と学際的な生命科学の創造を目指し、変動する社会の多様な要請に応え得る人材を育成することを教育の理念として掲げています。本学では、これらの理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げ充実した教育に取り組んでいます。

1) 人間性の教育

- ・高い倫理性と責任感を育むとともに、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する。
- ・生命や環境保全の科学に親しむとともに、広く自然や社会に触れ、現場から学ぶ態度を育成する。

2) 社会性・国際性の教育

- ・社会の多様な要請に対応して、社会の発展に積極的に貢献できる課題解決能力を育成する。
- ・柔軟で論理的な思考力を育成するとともに、日本語による記述・発表の能力や外国語によるコミュニケーション能力を育成する。

3) 専門性の教育

- ・それぞれの専門分野に関する基礎的知識を修得し、それらを応用できる能力を育成するとともに、専門分野への深い興味を育み、課題探求及び解決能力、自発的に学習する能力を育成する。
- ・新たな知の創造につながる専門教育を実施し、総合的判断力を育成する。

2.アドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

宮崎大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）に掲げた、社会の発展に積極的に貢献する人材の養成を目指しています。そのため、以下の「求める学生像」に示す、知識・技能、思考力、及び意欲を持った人を国内外から積極的に受け入れます。

【求める学生像】

- 1) 本学の教育理念に共感し、入学後の学修に充分対応できる基礎的な知識・技能を有する人
- 2) 身に付けた知識・技能を応用して問題を解決する上で必要となる思考力を有する人
- 3) 身に付けた知識・技能及び思考力を地域社会や国際社会において自ら積極的に活用し、その発展に貢献する意欲を持った人

【入学者選抜の基本方針】

- 1) 求める学生像に沿って、多様な入試方法により多面的・総合的に選抜する。
- 2) 客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜する。

3.医学部看護学科の入学者受け入れ方針

看護学科では、看護による健康への支援を通して、社会と地域の保健医療に貢献できる人材の育成を目標としています。

【求める学生像】

看護学科では、看護職者になろうという目的意識と看護学を学ぶために必要な基礎学力（知識・技能）を有し、生活している人々の身体的・精神的健康への関心（学問への関心）、自ら課題を見つけ解決しようとする意欲と行動力（主体性・多様性）、他者への共感と円滑なコミュニケーション能力（協調性・思考力・表現力）を持つ人、また、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる学習意欲の高い人材を求めています。

目 次

【学生募集要項】

| | |
|--------------------|---|
| 1. 募 集 人 員 | 1 |
| 2. 出 願 資 格 | 1 |
| 3. 編入学の時期及び編入学年次 | 1 |
| 4. 入 学 者 選 抜 方 法 等 | 1 |
| 5. 注 意 事 項 | 2 |
| 6. 出 願 手 続 等 | 2 |
| 7. 合 格 者 の 発 表 | 4 |
| 8. 入 学 手 続 等 | 4 |
| 9. 追 加 合 格 | 5 |
| 10. 個人情報の取扱いについて | 5 |

【入学案内】

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 3 年 次 編 入 学 制 度 | 7 |
| 2. 入 学 定 員 等 | 8 |
| 3. 既 修 得 单 位 の 認 定 | 8 |
| 4. 修 学 年 限 及 び 卒 業 の 要 件 | 8 |
| 5. 卒 業 時 に 取 得 で き る 資 格 等 | 8 |
| 6. 入 学 料 等 の 免 除 及 び 徴 収 猶 予 | 8 |
| 7. 奨 学 金 制 度 | 9 |
| 8. 健 康 管 理 | 9 |
| 9. 在 学 中 の 保 険 制 度 | 10 |
| 10. 学 生 寄 宿 舎 へ の 入 居 | 10 |
| 11. 基礎教育科目教育課程表 | 11 |
| 12. 看護学科専門科目（専門基礎科目）教育課程表 | 12 |
| 13. 看護学科専門科目教育課程表 | 13 |
| 14. 保健師課程 | 14 |
| 15. 宮崎大学医学部案内図 | 15 |
| 16. 交通案内 | 16 |

平成31年度医学部看護学科 3年次編入学学生募集要項

1 募集人員

医学部看護学科 10人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学の看護系学科を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 看護に関する専修学校の専門課程（2年以上の課程であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、看護師になるために必要な課程を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者に限る。）
- (3) 高等学校等の専攻科の課程（2年以上の課程であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、看護師になるために必要な課程を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者に限る。）

3 編入学の時期及び編入学年次

平成31年4月に3年次に編入学します。

4 入学者選抜方法等

(1) 学力検査科目

- ① 英語
- ② 看護専門科目（人体の構造と機能、基礎看護学、成人看護学、老年看護学、精神看護学、母性看護学、小児看護学、在宅看護論）

(2) 学力検査等の日時

| 期日・試験場 | 学力検査等 | 実施時間 | 備考 |
|-----------------------------|--------|-------------|----|
| 平成30年9月6日(木) 宮崎大学清武キャンパス | 英語 | 9:00～10:00 | |
| | 看護専門科目 | 10:30～12:30 | |
| | 面接 | 13:30～ | |

- (備考)
1. 試験場の詳細は、出願者に受験票送付の際に同封します。
 2. 試験室には、学力検査開始の10分前までに入室してください。
 3. 面接の詳細については、学力検査終了後に指示します。

(3) 判定基準

合否の判定は、学力検査、面接及び成績証明書を総合して合格者を決定します。
合計得点が同点の場合は、①面接、②看護専門科目の得点の高い順に順位付けを行います。

5 注意事項

- (1) 学力検査当日は、必ず「受験票」を持参してください。
- (2) 学力検査開始後、30分以上遅刻した場合は受験できません。
ただし、公共交通機関の遅れ等不測の事由で遅刻した場合は、試験場本部に申し出て指示を受けてください。
- (3) 入学試験において不正行為を行った場合は失格とし、合否判定の対象外とします。

6 出願手続等

(1) 出願の受付時期

平成30年8月16日（木）～平成30年8月22日（水）

(2) 出願書類の提出方法

出願書類は、本学所定の封筒を用い、書留郵便又は直接本学医学部持参によって、8月22日（水）17時までに必着とします。

※持参の場合の受付は、土曜日・日曜日及び祝日を除く8時30分から17時までとします。

(3) 出願書類等（※は本学所定の様式）

| 出願書類等 | 摘要 |
|-----------------------|---|
| ※ ① 入学志願票 | ・所要事項を記入してください。 |
| ※ ② 受験票・写真票 | ・写真（縦4cm・横3cm、正面向き、上半身、脱帽）は、出願日前3ヶ月以内に撮影のものをそれぞれ指定欄に貼付し、所要事項を記入してください。 |
| ※ ③ 志望動機書 | ・志望動機について、所定の用紙に600～800字の範囲で述べてください。（表題もつけてください。） |
| ※ ④ 検定料振込証明書貼付台紙 | ・本学所定の用紙を使用し、検定料振込証明書（C票）を貼付してください。 |
| ※ ⑤ 入学検定料（30,000円） | ・本学所定の振込依頼書を使用し、検定料を納入すること。 |
| ⑥ 卒業（見込）又は修了（見込）証明書 | ・出願資格に該当する出身学校の長が発行したもの。 |
| ⑦ 成績証明書 | ・出身学校の長が発行し、厳封したもの。 ・各授業科目及び単位数（専修学校は授業時間数）が明記されたもの。卒業見込みの者は、履修中の科目が明記されたもの。 |
| ※ ⑧ 修了・単位修得証明書（専修学校用） | ・出願資格（2）に該当し出願する者は、本学所定の用紙を使用し、学校の長が作成し、厳封すること。 |
| ※ ⑨ 修了（見込）及び出願資格証明書 | ・出願資格（3）に該当し出願する者は、本学所定の用紙を使用し、学校の長が作成し、厳封すること。 |
| ※ ⑩ 受験票送付用封筒 | ・住所、氏名を記入し、362円切手を貼付してください。 |
| ※ ⑪ あて名票 | ・住所、氏名を記入してください。（合格通知用） |

(4)出願時の注意事項

- ① 黒のボールペンを使用し、省略しないで正確に記入してください。
- ② *欄は記入しないでください。また、氏名及び生年月日は戸籍上のものを記入してください。
- ③ 出願書類に不備のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類の受付後、記入事項の変更及び書類の変更は認めません。また、いかなる理由があっても受付後の出願書類の返還はしません。
- ⑤ 提出書類の記載事項が事実に相違していることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 納入後の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還はしません。

1) 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

返還請求の方法

検定料返還請求願（様式は問いません。返還請求理由、氏名（フリガナ）、現住所、電話番号、検定料返還先銀行口座情報（銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義（カタカナ）を明記したもの）を作成し、必ず「C票検定料振込証明書」を添付のうえ、以下へ平成31年3月31日（必着）までに速やかに郵送してください。なお返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とします。また、平成31年4月1日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

宮崎大学財務部財務課出納係

電話 0985-58-7122（土曜・日曜及び祝日を除く）

(5)出願書類の提出先及び照会先

〒889-1692 宮崎市清武町木原5200

宮崎大学医学部学生支援課入試係

電話 0985-85-8970（直通）

(6)障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学生支援部入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

①相談期限

相談期限は、平成30年7月26日（木）までとします。

期限を過ぎている場合又は出願締切後に、不慮の事故のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学生支援部入試課へ連絡してください。

②相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。（郵送可）

ア 志願者氏名・志望学部・学科

イ 障がい等の種類・程度

ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項

エ 出身学校でとられていた配慮事項

オ 日常生活の状況

力 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うこともあります。

※相談申請書ダウンロード先：

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/exam/1789-2>

③相談先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学生支援部入試課
電話 0985-58-7138
FAX 0985-58-2865
(土曜日・日曜日及び祝日を除く)

| 相談例 | |
|--------|---|
| ①視覚障がい | 拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの |
| ②聴覚障がい | 補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は困難なもの |
| ③肢体不自由 | 1. 肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 2. 肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの |
| ④病弱 | 1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 2. 身体虚弱により、生活規制を必要とするもの |
| ⑤発達障がい | 自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの |
| ⑥その他 | ①～⑤以外の者で配慮を必要とするもの |

7 合格者の発表

平成30年10月10日（水）午前10時

合格者は本学部講義実習棟玄関横掲示板に掲示し、併せて合格通知書及び入学手続きに必要な書類を送付します。なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

8 入学手続等

(1) 手続期間

平成30年10月22日（月）～平成30年10月26日（金）

- ① 受付時間は8時30分から17時までとします。
- ② 郵送の場合も、上記手続期間内に必着とします。

(2) 納入金

- ① 入学料 282,000円
- ② 授業料 年額 535,800円（前期 267,900円 後期 267,900円）

- 入学料及び授業料は法令改正等により金額が変更になる場合があります。
- 入学料は入学手続までに納入してください。
- 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- 授業料の納付は、新学期開始後になります。
- 授業料の納入は、預金口座からの「口座振替」とします。
前期の口座振替日は初年度は5月下旬頃、次年度以降は4月下旬頃の予定です。
後期の口座振替日は10月下旬頃の予定です。

授業料に関する事項は以下のHPに記載しますのでご確認ください。

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/campus/fees/jugyou/>

納入金に関する問合せ先

宮崎大学財務部財務課出納係

電話 0985-58-7122 (土曜・日曜及び祝日を除く)

【留意事項】

- ① 本学が指定した期間中に手続きを行わなかった者は、入学辞退者として取扱います。
- ② 納入された入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - i. 入学手続をしなかった場合
 - ii. 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。
- ③ 入学手続きを完了した場合であっても、平成31年3月31日（日）までに短期大学・専修学校を卒業できなかった者は、この入学手続が無効になります。この場合、既納の入学料は返還できません。
- ④ 提出書類、その他の詳細については、合格通知とともに合格者あてに送付します。

(3) 手続場所及び送付先

〒889-1692 宮崎市清武町木原5200
宮崎大学医学部学生支援課入試係
電話 0985-85-8970 (直通) FAX 0985-85-0693

9 追加合格

入学手続者が募集人員に満たない場合は、追加合格者の決定を行います。

追加合格者の発表は、平成30年10月30日（火）に電話により直接本人に連絡（入学志願票に記載の連絡場所）しますので、本学からの連絡が確実に受けられるよう待機しておいてください。

10 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (4) 上記(2)及び(3)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。

- (5) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、入学料免除、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

入　学　案　内

1 3年次編入学制度

本学科の3年次編入学制度は、看護系の短期大学・専門学校・高等学校等の専攻科などを修了した人が、本学の教育を通して更に看護学の理解を深め、幅広い活躍ができるようにすることを目的としたものです。

(1) 3年次編入学学生が学びうるものとしては、以下のような内容があります。

① 看護の探究

基礎教育、専門基礎科目及び専門科目の中から、個人の学習課題に応じて選択学習ができます。さらに、看護学セミナーや看護研究を通して、専門性の探究及び課題を探究するための手法を学びます。

② 人の尊重と擁護

生命の尊厳に基づいた倫理観は、看護専門職者に求められる最も基本となるものです。本学科では、自己の人間性を豊かにする幅広い知識・教養・情操性・洞察力・論理的思考を深める科目を必修及び選択として多数配置し、看護実践・教育・研究における倫理及び人の擁護を深く学習できるようにしています。

③ 根拠に基づいた看護実践

看護は実践の科学です。そのため、根拠に基づいた看護を実践するためには、適用しうる既存の科学的知識を学ぶだけでなく、看護の知識や現象を検証したり獲得する手法を学ぶことが必要です。また看護実践はきわめて時間的な場面の中で、看護職者が選択・決定・遂行する行為です。これらの事から、本学科においては、検証方法・批判的思考・課題解決法などを基盤として、よりよい看護実践を追求・探究していく態度を重要視した講義・演習・実習を行っています。

④ 看護の継続性と多様性

看護は人間を対象とし、看護活動の焦点は個人、家族、地域、地球環境などとなります。加えて、対象者の生活の場の違いなどは、それぞれの領域に特有な看護の知識や技術を必要とします。本学科においては、地域の健康・医療情報のデータ分析を行い看護ニーズを把握する手法の修得、マネジメントやリーダーシップ及び国際看護に関する講義、附属病院などとの連携により生活・医療の場の移行に伴う看護（継続看護）を学習できる環境を整備しています。

(2) 編入学学生への期待

幅広い知識とともに、さらに深く看護を学び、よりよい看護実践の修得を目指している方を期待しています。そのために、人への関心を持っている人、自分の目的や意思を言語化したり記述出来る人、卒業後に継続して看護に携わる人の入学を望んでいます。

2 入学定員等

| 学部・学科名等 | 入学定員 | 収容定員 | 修業年限 |
|---------------------|------|------|------|
| 医学部看護学科 (1年次入学) | 60人 | 260人 | 4年 |
| 医学部看護学科 (3年次編入学) | 10人 | | 2年 |

3 既修得単位の認定

短期大学等において履修した授業科目について、修得した単位のうち本学所定の授業科目に相当するものについては、原則として、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、基礎教育科目29単位、専門基礎科目20単位、専門科目55単位を上限として、卒業に要する単位の一部として認定します。

4 修業年限及び卒業の要件

3年次編入学学生の修業年限は基本的には2年間ですが、卒業には、本学に2年以上在学し、本学入学時に認定された単位と合わせて別表に定める本学所定の131（臨床看護論2単位を含む）単位を修得しなければなりません。

なお、保健師課程を選択する学生については、さらに13単位必要となります。

5 卒業時に取得できる資格等

学士（看護学）の学位が授与されます。

保健師国家試験受験資格を得たい人は、3年次末に実施される公衆衛生看護専攻専門科目履修候補者選考試験に合格し、「14 保健師課程」（14ページ）の公衆衛生看護専門科目（13単位）の単位修得が必要になります。

さらに、養護教諭二種免許を得たい人は、保健師免許取得後、申請により得ることができます。その場合は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める単位（「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」）を修得する必要があります。

6 入学料等の免除及び徴収猶予

（1）入学料の免除

次のいずれかに該当する特別な事情により、納入が著しく困難であると認められる人は、本人の申請に基づき、選考のうえ、入学料を免除することができます。

ただし、免除を希望しても「免除の対象者」に該当しない場合は申請できませんので、事前に担当に連絡してください。（担当：学生生活支援課 電話0985-58-7976）

- ① 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
- ② 入学前1年以内において、本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
- ③ 前各号に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(2) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を猶予することができます。

- ① 経済的理由により入学料の納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
- ③ 入学前1年以内において、本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
- ④ 前各号に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(3) 授業料免除

次のいずれかに該当する人は、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は一部免除がなされることがあります。

なお、申請は前期分・後期分の年2回、時期は大学の指定する日となります。

- ① 経済的理由によって授業料の納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
- ③ 入学前1年以内において、本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
- ④ 前各号に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(4) 入学料免除・授業料免除等に関する問合せ先

宮崎大学学生支援部学生生活支援課

電話0985-58-7976 (土曜・日曜日及び祝日を除く)

7 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金制度があり、選考によって貸与されます。貸与月額は次のとおりです。

(平成30年度実績)

| 第一種 奨学生 (無利子) | (自宅通学者) 45,000円 | (自宅外通学者) 51,000円 |
|---------------|--|------------------|
| | 30,000円 | |
| 第二種 奨学生 (有利子) | <u>20,000円～120,000円 (1万円刻み) の間で希望する金額を選択</u> | |

※地方公共団体及び民間団体等の奨学金制度もあります。奨学団体が直接募集するものは、団体に直接問い合わせてください。大学を経由して募集するものは、その都度掲示及びHPにてお知らせします。掲示板等を確認のうえ、申請を希望する場合は、学生生活支援課経済支援係(0985-58-7140)又は医学部学生支援課(0985-85-9190)まで連絡ください。

8 健康管理

学生の心身の健康の保持増進を図るため安全衛生保健センターが設置されています。安全衛生保健センターでは定期及び臨時の健康診断を実施するとともに健康相談・精神衛生相談も行っています。

9 在学中の保険制度

本学では、学生が安心して修学及び研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）及び学研災付帯賠償責任保険（略称「学研賠」「医学賠」）を取り扱っています。

「学研災」は、修学及び研究活動中又は通学中に起こった不慮の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度です。本学では、実験・実習も多く、また課外活動も活発ですので、看護教育の円滑な実施を図るため、全員加入としています。また、「学研賠」「医学賠」は、加入者が修学及び研究活動中に他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。

これらの保険制度についての詳細と加入手続きについては、入学手続書類と併せて送付します。

10 学生寄宿舎への入居

学生寄宿舎に入居を希望される人は、「学生寄宿舎入居申請要項」を下記の方法で請求し、入居申請の手続きを行ってください。

(1) 学生生活支援課での請求

宮崎大学創立330記念交流会館内の学生生活支援課で配付します。

(2) ホームページからのダウンロード

宮崎大学学生支援部のホームページ（下記URL）から、ダウンロードできます。

URL : <http://gakumu.of.miyanaki-u.ac.jp/gakumu/>

(3) 郵送による請求

返信用封筒（角形2号、本人の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、140円分の切手を貼付したもの）を同封し、「学生寄宿舎入居申請要項請求」及び受験する選考区分（編入学）と朱書のうえ、下記住所まで郵送してください。

〒889-2192

宮崎市学園木花台西1丁目1番地

宮崎大学学生支援部学生生活支援課

電話 0985-58-7142

※申請要項の請求時期 11月上旬～12月中旬

*申請書類の提出期限は「入居申請要項」にて通知します。提出期限後の申請書は受理できませんので、入居を希望する者は、必ず「入居申請要項」を請求してください。

| 区分 | 基礎教育科目 科目群 | 授業科目名 | 授業方法 | 1年 | | 2年 | | 計 | 備考 |
|--------|--|----------------------------------|--------|----|----|----|----|---|------------|
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | |
| 導入科目 | 大学教育入門セミナー | 大学教育入門セミナーN | 講義 | 2 | | | 2 | 1年次に修得すること | |
| | 情報・数量スキル | 情報・数量スキルN | 講義 | 2 | | | 2 | 1年次に修得すること | |
| | 英語 | 英語 Na1 | 講義 | 2 | | | | 1年次に修得すること | |
| | | 英語 Na2 | 講義 | 2 | | | | 1年次に修得すること | |
| | 英語 | 英語 Nb1 | 講義 | 2 | | | 8 | 1年次に修得すること | |
| | | 英語 Nb2 | 講義 | 2 | | | | 1年次に修得すること | |
| | 外国语コミュニケーション | 独語 N | 講義 | ② | | | | | |
| | | 仏語 N | 講義 | ② | | | | ②・仏・中・韓から1科目選択必修 | |
| | 初修外国語 | 中国語 N | 講義 | ② | | | | | 1年次に修得すること |
| | | 韓国語 N | 講義 | ② | | | | | |
| 課題発見科目 | 保健体育 | スポーツ科学 N | 演習 | 1 | | | 1 | 1年次に修得すること | |
| | 専門基礎 | 生命を知る N | 講義 | 2 | | | 2 | 1年次に修得すること | |
| | 専門教育入門セミナー | 専門教育入門セミナーN | 講義 | 2 | | | 2 | 1年次に修得すること | |
| | 環境と生命 | 環境と生命 | 講義 | 2 | | | 2 | 1年次に修得すること | |
| | | 人間の心と行動 他 | 講義 | ② | | | | 「社会と人間」、「自然の仕組み」の中から1科目選択必修 1年次に修得すること | |
| | 現代社会の課題 (地域・学際系) (自然科学系) (外国語系) | 社会と人間 自然の仕組み | 生物科学 他 | 講義 | ② | | | | |
| | | 家族社会学入門 統計学入門 医療英語(ENP B1) | 講義 | 2 | | | 6 | 家族社会学入門、統計学入門、 医療英語(ENP B1)各2単位計6単位は必修 家族社会学入門、統計学入門は1年次に、 医療英語(ENP B1)は2年次に修得すること | |
| | 基礎教育科目卒業要件単位 | | | 17 | 10 | 2 | 29 | | |

12 看護学科専門科目（専門基礎科目）教育課程表

| 区分 | 授業科目 | 授業方法 | 単位数 | | 1年 | | 2年 | | 3年 | | 4年 | | 備 考 |
|------------|---------------------------|-------|-----|-----|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|
| | | | 必修 | 選択 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | |
| 人間理解 | 運動機能論 | 講義 | | 1 | | 1 | | | | | | | 必修4単位 |
| | 臨床心理学 | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 発達論 | 講義 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 生命倫理 | 講義 | 1 | | | | | | | | | 1 | |
| | 医学・医療概論 | 講義 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | ENP BⅡ | 講義 | | (4) | | | (2) | (2) | | | | | |
| | ENP BⅢ | 講義 | | (4) | | | | | (2) | (2) | | | |
| 専門基礎科目 | 看護生態学Ⅰ (人体構造と機能) | 演習 | 1 | | 1 | | | | | | | | 必修12単位 |
| | 看護生態学Ⅱ (生体成分の代謝と栄養) | 演習 | 2 | | | 2 | | | | | | | |
| | 看護生態学演習 | 演習 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 看護病態学Ⅰ (疾病の成因と生体防御) | 講義・演習 | 2 | | | 2 | | | | | | | |
| | 看護病態学Ⅱ (病原微生物と薬物の作用) | 講義・演習 | 2 | | | | | 2 | | | | | |
| | 疾病・治療論Ⅰ (総論、循環器系、呼吸器系) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 疾病・治療論Ⅱ (消化器系、脳・神経系) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 疾病・治療論Ⅲ (運動・感覚器系) | 演習 | 1 | | | | | | 1 | | | | |
| | 栄養食事療法論 | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | ストレス科学 | 講義 | | 1 | | | | | 1 | | | | |
| 保健社会の仕組の理解 | 公衆衛生学 | 講義 | 2 | | | | | 2 | | | | | 必修6単位 |
| | 疫学・保健統計学 | 講義・演習 | 2 | | | | | | 2 | | | | |
| | 社会福祉論 | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 看護関係法規 | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| 合 計 | | | 22 | 2 | 必修22単位 選択1単位以上 | | | | | | | | 23単位以上修得 |

※ ()印は自由科目

※ ENP (English for Nursing Professionals)

13 看護学科専門科目教育課程表

| 区分 | 授業科目 | 授業方法 | 単位 | | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 備 考 |
|------|-------------------------------|------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| | | | 必修 | 選択 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | |
| 専門科目 | 看護学原論 | 講義 | 2 | 2 | | | | | | | | | 必修73単位 |
| | 看護技術論 | 演習 | 2 | 2 | | | | | | | | | |
| | 基礎看護技術Ⅰ (生活援助技術) | 演習 | 2 | | | 2 | | | | | | | |
| | 基礎看護技術Ⅱ (治療過程援助技術) | 演習 | 2 | | | | 2 | | | | | | |
| | 看護理論 | 講義 | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| | 看護過程 | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 基礎看護学実習Ⅰ | 実習 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 基礎看護学実習Ⅱ | 実習 | 2 | | | | | 2 | | | | | |
| | 成人看護学概論 | 講義 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 成人看護援助論Ⅰ (周手術期における看護) | 演習 | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| | 成人看護援助論Ⅱ (急性期における看護) | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 成人看護援助論Ⅲ (慢性期における看護) | 演習 | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| | 成人看護援助論Ⅳ (終末期における看護) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 成人看護援助論Ⅴ (看護過程と援助技術) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 成人看護学実習Ⅰ | 実習 | 3 | | | | | | 3 | | | | |
| 科目 | 成人看護学実習Ⅱ | 実習 | 3 | | | | | | 3 | | | | |
| | 老年看護学概論 | 講義 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 老年看護援助論Ⅰ (生活機能障害を持つ高齢者の看護) | 演習 | 2 | | | | 2 | | | | | | |
| | 老年看護援助論Ⅱ (看護過程と援助技術) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 老年看護学実習 | 実習 | 4 | | | | | | 4 | | | | |
| | 小児看護学概論 | 講義 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 小児看護援助論Ⅰ (子どもと家族の健康支援) | 演習 | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| | 小児看護援助論Ⅱ (子どもの療養・治療と看護) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 小児看護援助論Ⅲ (子どもの健康障害と看護) | 演習 | 1 | | | | | | 1 | | | | |
| | 小児看護学実習 | 実習 | 2 | | | | | | | 2 | | | |
| 科目 | 母性看護学概論 | 講義 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 母性看護援助論Ⅰ (性と生殖に関する健康支援) | 講義 | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| | 母性看護援助論Ⅱ (周産期における健康支援) | 演習 | 2 | | | | | 2 | | | | | |
| | 母性看護学実習 | 実習 | 2 | | | | | | | 2 | | | |
| | 地域看護学概論 | 講義 | 2 | | | 2 | | | | | | | |
| | 対象別地域看護活動 | 講義 | 2 | | | | 2 | | | | | | |
| | 健康課題別地域看護活動 | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 健康教育論 | 講義 | 2 | | | | | 2 | | | | | |
| | 精神看護学概論 | 講義 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 精神看護援助論Ⅰ (精神障害の理解と看護) | 演習 | 2 | | | | 2 | | | | | | |
| 科目 | 精神看護援助論Ⅱ (精神看護の方法) | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| | 精神看護学実習 | 実習 | 2 | | | | | | 2 | | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|------------------|-----------------------|----|---|--------------|--|---|---|----------------|---|--|--|--|
| 専 門 科 目 | 在宅看護論 | 講義 | 2 | | | 2 | | | | | | |
| | 在宅看護援助論 | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 看護管理学 | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 看護学セミナー | 演習 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 看護研究 I (看護研究基礎) | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 看護研究 II (看護研究演習) | 実習 | 2 | | | | | | | 2 | | |
| | 統合看護論 I (現代医療と看護) | 講義 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 統合看護論 II (国際社会と看護) | 講義 | 1 | | | | | | | 1 | | |
| | 医療安全論 | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | 在宅ケア実習 | 実習 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 総合実習 | 実習 | 3 | | | | | | | 3 | | |
| | 臨床看護論※ | 講義 | 2 | | | | 2 | | | | | |
| | ※編入学学生のみ選択 | | | | | | | | | | | |
| 発 展 分 野 | 看護教育発達論 | 講義 | 1 | | | | | | 1 | 選択4単位 (保健師課程を選 択した者は公衆衛 生看護学分野の2 単位を充てる) | | |
| | 緩和ケア論 | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | 高齢者の晩年ケア | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | 小児クリティカルケア看護 | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | 女性の健康 | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | 健康志向の運動と看護 | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | 精神看護セラピー | 講義 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| 合 計 | | | | 必修73単位 選択4単位 | | | | 77単位以上を修 得 | | | | |
| 総 計 | | | | 必修95単位 選択5単位 | | | | 129単位以上を 修得 | | | | |

注：編入学学生は上記129単位に臨床看護論※を加えた131単位以上を修得

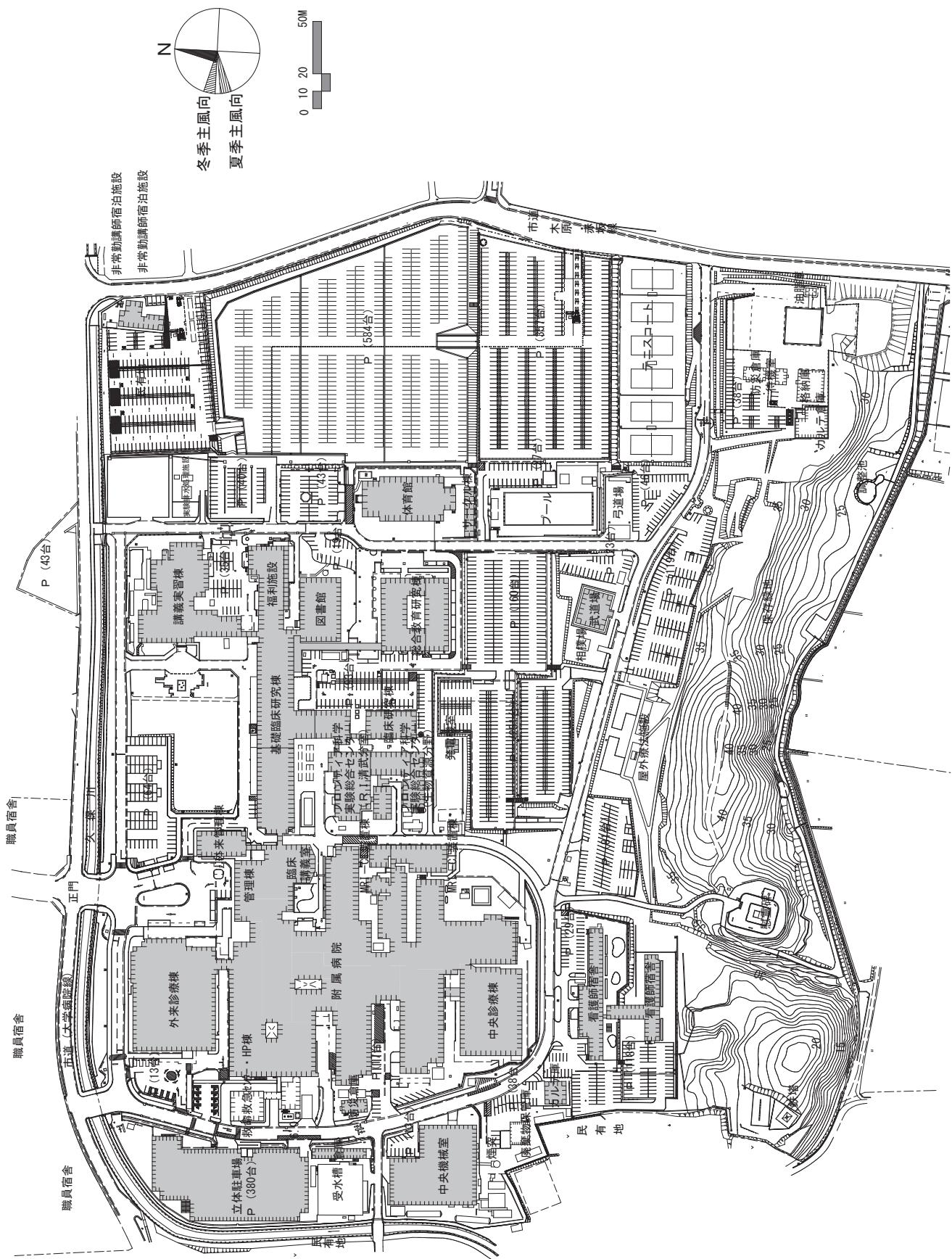
14 保健師課程

| 区分 | 授業科目 | 授業方法 | 単位数 | 1 年 | | 2 年 | | 3 年 | | 4 年 | | 備 考 |
|------------------|--------------|-------|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| | | | | 前 学 期 | 后 学 期 | 前 学 期 | 后 学 期 | 前 学 期 | 后 学 期 | 前 学 期 | 后 学 期 | |
| 専 門 科 目 | 地区活動論 | 講義 | 2 | | | | | 2 | | | | 13単位を修得※ |
| | 保健指導技術論 | 講義・演習 | 2 | | | | | 2 | | | | |
| | 疫学演習 | 講義・演習 | 2 | | | | | 2 | | | | |
| | 公衆衛生看護管理 | 講義 | 1 | | | | | | | 1 | | |
| | 保健医療福祉行政論 | 講義 | 1 | | | | | | | 1 | | |
| | 公衆衛生看護学実習 I | 実習 | 3 | | | | | | 3 | | | |
| | 公衆衛生看護学実習 II | 実習 | 2 | | | | | | 2 | | | |
| 合 計 | | | | 13 | | | | 13単位を修得※ | | | | |

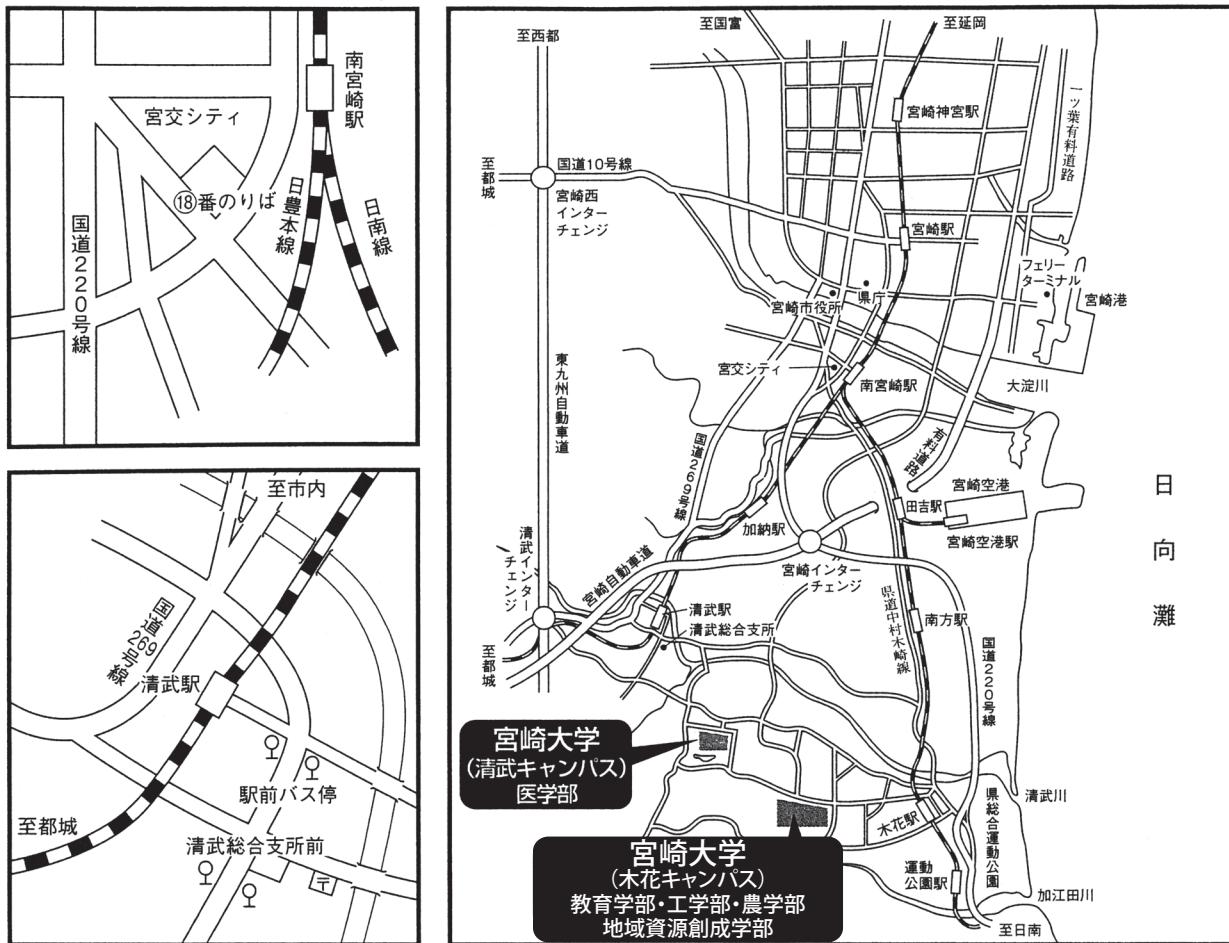
※ 卒業要件の129単位を修得の上、上記13単位が必要

注：編入学学生が保健師課程の専門科目履修を希望する場合、8ページを参照

宮崎大学医学部案内



宮崎大学位置図



交通案内

J R

宮崎駅 — 宮崎駅 — 南宮崎駅 — (J R 日南線) — 南方駅 — ①木花駅 — (10~12分・230円)
 (3~4分・160円) (5~7分・210円) ②③清武駅 — (J R 日豊線) — 日向香掛駅

※南宮崎駅の上段()書は、宮崎駅からの、木花駅及び清武駅の上段()書は、南宮崎駅からの所要時間及び運賃を示す。

- ①木花駅下車→バス停「木花」利用(徒歩10分)→木花経由811番線→宮崎大学(約10分・170円)
 →大学病院前(約15分・270円)
 清武経由832番線→大学病院前(約10分・190円)
 →宮崎大学(約15分・300円)
- ②清武駅下車→バス停「清武総合支所前」利用(徒歩10分)→
 まなび野経由822番線→大学病院前(約10分・190円)
 →宮崎大学(約15分・300円)
- ③清武駅下車→バス停「清武駅前」利用(徒歩3分)→清武経由832番線→大学病院前(約10分・220円)
 宮崎大学(約15分・330円)

バス

①木花台経由(宮崎交通811番線)
 宮崎駅→宮交シティ→国富小前→木花→宮崎大学(約40分・630円)
 →大学病院前(約45分・700円)

②まなび野経由(宮崎交通822番線)
 宮崎駅→宮交シティ→農高前→県立看護大学→清武総合支所前
 →大学病院前(約45分・570円)→宮崎大学(約50分・660円)

③清武経由(宮崎交通832番線)
 宮崎駅→宮交シティ→産経大入口→加納小入口→清武総合支所前
 →大学病院前(約40分・570円)→宮崎大学(約45分・660円)
 ※医学部試験場で受験する人は「大学病院前」下車となります。

タクシー

J R 宮崎駅から 約35分・3,500円程度
 J R 木花駅から 約15分・1,700円程度
 宮崎空港から 約20分・2,500円程度
 J R 南宮崎駅から 約25分・2,800円程度
 J R 清武駅から 約10分・1,300円程度

宮崎大学医学部 看護学科 3年次編入学

平成31年度 写 真 票

| | |
|------|----------------|
| 受験番号 | * |
| ふりがな | 性別 |
| 氏名 | 男 ・ 女 |
| 生年月日 | 昭和 平成 年 月 日 |

写真貼付欄

写真（4×3cm）
は、上半身、無帽、
正面向きとし出願
日前3か月以内に
撮影したもの。
なお、受験票と同
一のものを貼付し
てください。

宮崎大学医学部 看護学科 3年次編入学

平成31年度 受 験 票

| | |
|------|----------------|
| 受験番号 | * |
| ふりがな | 性別 |
| 氏名 | 男 ・ 女 |
| 生年月日 | 昭和 平成 年 月 日 |

写真貼付欄

写真（4×3cm）
は、上半身、無帽、
正面向きとし出願
日前3か月以内に
撮影したもの。
なお、写真票と同
一のものを貼付し
てください。

- ・裏面の注意事項をよく読んでおいてください。
・*印の欄は記入しないでください。

試験場における注意事項

1. 試験開始の10分前までに入室してください。
2. 受験票を持参しない人は、受験させないことがありますので必ず携帯してください。なお、紛失又は忘れた場合は、本学係員に申し出て指示を受けてください。
3. 試験場では、受験番号と同じ番号の机に着席し、受験票を机上の見やすいところに置いてください。
4. 問題用紙を配布されても、試験開始の合図があるまでは、手をつけないでください。
5. 試験時間中の筆記用具等の貸借は禁止します。
6. 試験中の発病・トイレ等、その他必要があるときは、挙手してください。
7. 遅刻者については試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。なお、面接については、指示された受付時間を20分以上遅刻した人は受験を許可しません。
8. 試験室に入室してから試験終了まで退出は認めません。
9. 試験場には筆記用具〔鉛筆・消しゴム・コンパス・定規・鉛筆削り（電動式を除く）など〕及び指定されたもの以外は持ちこむことはできませんので、必ず所定の場所に置いてください。携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切って、監督者等の指示に従ってください。
携帯電話が鳴った場合は、本人の了解を得ずにかばん等を試験室の外に持ち出す場合があります。
10. 不正行為を行った人は失格とし、直ちに退室を命じます。
11. 試験場においては、監督者等の指示に従ってください。

平成 31 年度 宮崎大学医学部看護学科
(3 年次編入学) 志願票

| | | | | | | |
|------------------|-----------------------|-----|---|-------------------------------|----------------|-------------------|
| ふりがな | | | | 性別 | 受験番号 | |
| 氏名 | | | | 男・女 | ※ | |
| 生年月日 | 昭和 平成 | 年 | 月 | 日生 | 歳 | |
| 出願資格 | 国立 公立 私立 その他 | | | 短期大学部 短期大学 専修学校 高等学校 | 学科 科 専攻科 | 2年制 3年制 4年制 |
| | 平成 年 月 卒業 卒業見込 | | | | | |
| 履歴事項 高等学校卒業以降 | 学歴 | 年 月 | | | 高等学校卒業 | |
| | | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| | 職歴 | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| | | 年 月 | | | | |
| 現住所 (連絡先) | 〒(- -) | | | TEL(- -) | - - - | |
| 携帯番号(- - -) | | | | | | |
| 合格通知書 送付先 | 〒(- -) | | | TEL(- -) | - - - | |

| | | |
|------|----|----|
| 併願大学 | 大学 | 大学 |
| | 大学 | 大学 |

- (注) 1. 太枠内は漏れなく記入してください。
 2. ※印の欄は記入しないでください。
 3. 学歴は高等学校卒業から現在までの経歴について詳細に記入してください。
 4. 職歴には家事従事期間も記入し、空白期間を作らないようにしてください。

検定料振込証明書貼付台紙（3年次編入学）

志 望 学 科 看 護 学 科

フ リ ガ ナ
氏 名 _____

○
本要項添付の検定料振込依頼書を
使用し、銀行窓口で検定料を納付し
た後に「C票 検定料振込証明書」
を必ず貼付してください。

○
(「B票 振込金受取書」は志願者
で大切に保管してください。)

